

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成24年11月15日 (2012.11.15)

【公開番号】特開2012-190490(P2012-190490A)
 【公開日】平成24年10月4日 (2012.10.4)
 【年通号数】公開・登録公報2012-040
 【出願番号】特願2012-144745(P2012-144745)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

【 F I 】

G 0 6 F 13/00 3 5 1 B

G 0 6 F 13/00 6 5 0 B

H 0 4 M 11/00 3 0 2

【手続補正書】
 【提出日】平成24年9月24日 (2012.9.24)
 【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】
 【請求項 1】

異なるインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークのクライアント間におけるインスタントメッセージング通信を容易にするための装置であって、

外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークにおけるインスタントメッセージングサービスに関する通信を受信するためのインターフェースロジックと、

受信された通信を第 2 のプロトコルから受信プライマリーサービスプロバイダネットワークに固有なプライマリプロトコルへ変換するための変換ロジックと、

前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントが属していない外部ドメインに加入している外部パディ（仲間）に関する識別子を、前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントの外部パディリストに記憶する記憶ロジックと、

を含む装置。

【請求項 2】

前記受信された通信は、前記外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークから受信される、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 3】

前記受信された通信は、前記外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークのクライアントから発せられ、前記外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークを通して前記インターフェースロジックへ送られる、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 4】

前記受信された通信は、サブスクライブのリクエストと、招待のリクエストと、サブスクライブ解除のリクエストと、より成るグループからの少なくとも一つの通信を含む、請求項 1 に記載の装置。

【請求項 5】

前記インターフェースロジックは、更に、通信を前記外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダに送信するためのインターフェースロジックであり、そして前記変換ロジックは、更に、該通信を前記プライマリプロトコルから前記第2のプロトコルへ変換するための変換ロジックである、請求項1に記載の装置。

【請求項6】

送信される通信は、ウォッチャーへの通知と、サブスクライプのリクエストと、招待のリクエストと、サブスクライプ解除のリクエストと、より成るグループのうちの少なくとも一つを含む、請求項5に記載の装置。

【請求項7】

前記インターフェースロジックと変換ロジックは、ゲートウェイイベントサーバに含まれている、請求項1に記載の装置。

【請求項8】

前記受信された通信に関連するランタイムダイアログの状態を格納するために動作可能なセッションマネージャを更に含む、請求項1に記載の装置。

【請求項9】

前記受信された通信を処理するための接続マネージャであって、エンドポイントプレゼントダイアログマネージャを含む接続マネージャ、を更に含む、請求項1に記載の装置。

【請求項10】

前記第2のプロトコルは、SIP/SIMPLEプロトコルを含む、請求項1に記載の装置。

【請求項11】

異なるインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークのクライアント間におけるインスタントメッセージング通信を容易にするための装置であって、

受信されたインスタントメッセージング通信を、プライマリインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークに関連するプライマリプロトコルへ変換するための変換ロジックであって、該受信された通信は、外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークに関する変換ロジック、

を含む装置。

【請求項12】

異なるインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークのクライアント間におけるインスタントメッセージング通信を容易にするための方法であって、

インスタントメッセージングサービスに関する通信であって第2のプロトコルに従いフォーマットされた当該通信を、外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークから受信する処理と、

前記受信された通信を、前記第2のプロトコルから、受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのプライマリプロトコルへ変換する処理と、

前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントが属していない外部ドメインに加入している外部パディ（仲間）に関する識別子を、前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントの外部パディリストに記憶する処理と

を含む方法。

【請求項13】

異なるインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークのクライアント間におけるインスタントメッセージング通信を容易にするためのコンピュータ読み取り可能な記録媒体であって、コンピュータに、

インスタントメッセージングサービスに関連し、且つ、プライマリーインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークに向けられた、外部のインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークに関連する通信を変換する処理であって、前記通信は、受信された第2のプロトコルから、前記プライマリーインスタントメッセージングサービスプロバイダネットワークに固有なプライマリプロトコルへ変換される当該処置と

、
前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントが属していない外部ドメインに加入している外部パディ（仲間）に関する識別子を、前記受信プライマリーサービスプロバイダネットワークのクライアントの外部パディリストに記憶する処理と
、
を実行させるためのプログラム指令を記憶したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。